

米国 FDA によるインポートアラート(輸入警告)情報(2023年7月分)

2023年7月に FDA により出されたインポートアラートの一覧は、以下の通りです。

番号	種類	日付	インポートアラート名
54-14	DWPE	7/31/2023	栄養補助食品 GMP を満たしていない企業の栄養補助食品製品の物理的検査なしの拘留
99-32	DWPE	7/31/2023	FDA の査察を拒否した外国企業の製品の物理的検査なしの拘留
99-39	DWPE	7/31/2023	商標の虚偽表示とみられる輸入食品の物理的検査なしの拘留
16-120	DWPE	7/31/2023	水産 HACCP に準拠しない外国加工業者(製造業者)からの魚/魚介類の物理的検査なしの拘留
72-03	DWPE	7/31/2023	サルモネラ菌の存在による豚の耳やその他のペット用おやつ物理的検査なしの拘留
99-21	DWPE	7/31/2023	申告されていない添加亜硫酸塩剤を含む食品の物理的検査なしの拘留
54-15	DWPE	7/27/2023	ミトラギナ・スペシオサまたはクラトムを含む、またはそれらを含む栄養補助食品およびバルク栄養成分の物理的検査なしの拘留
16-124	DWPE	7/20/2023	未承認動物用薬物による養殖水産物の物理的検査なしの拘留
99-19	DWPE	7/20/2023	サルモネラ菌の存在による食品の物理的検査なしの拘留
99-30	DWPE	7/19/2023	メラミンおよび/またはメラミン類似体の存在による、中国からのすべての乳製品、乳由来原料および「乳を含む」完成食品の物理的検査なしの拘留
12-10	DWPE	7/19/2023	微生物汚染によるチーズの物理的検査なしの拘留
16-125	DWPE	7/19/2023	ボツリヌス菌毒素産生の可能性があるため、「低酸素包装された」冷蔵(冷凍ではない)生魚および水産物の物理的検査なしの拘留
16-105	DWPE	7/19/2023	特定製造者・出荷者からの魚介類の分解、ヒスタミン、インドールなどによる物理的検査なしの拘留
21-17	DWPE	7/11/2023	メキシコ産パパイアの物理的検査なしの拘留
22-01	DWPE	7/10/2023	メキシコ産カンタロープ(赤肉種のマスクメロン)の物理的検査なしの拘留
54-16	DWPE	7/7/2023	有効な医薬品成分を含有する栄養補助食品として販売されている製品を含む、食品として販売されている製品の物理的検査なしの拘留
99-42	DWPE	7/7/2023	重金属(有毒元素)汚染による食品の物理的検査なしの拘留

24-23	DWPE	7/7/2023	メキシコ・プエブラ州産の新鮮なコリアンダー(シアントロ)の物理的検査なしの 拘留・季節限定(4月1日～8月31日)
12-03	DWPE	7/3/2023	フランスからの輸入ソフトチーズおよびソフト熟成チーズの物理的検査なしの 拘留

注: DWPE とは物理的検査なしの拘留(Detain without physical examination)を指します。

7月に FDA より公表されたインポートアラートは 19 件となっており、このうち、水産物に関するものが 4 件、チーズを含む乳製品に関するものが 3 件、サルモネラに係るものが 2 件となっています。拘留の理由は様々ですが、傾向としては水産物がよく検査されていることがわかります。拘留されたケースはこれ以外にもあるとみられますが、拘留されてもインポートアラートに挙げられないものもあります。

インポートアラート 99-39「商標の虚偽表示とみられる輸入食品の物理的検査なしの拘留」については、2023 年 3 月に日本企業 1 社が当該理由により拘留を受けており、2015 年以降では日本企業 16 社の製品が、同様の理由によりインポートアラートを受けています。

インポートアラート 16-120「水産 HACCP に準拠しない外国加工業者(製造業者)からの魚/魚介類の物理的検査なしの拘留」については、日本企業は今回のインポートアラートの対象ではありませんでしたが、2010 年以降では、日本企業 9 社の製品が、同様の理由によりインポートアラートを受けています。

インポートアラート 99-21「申告されていない添加亜硫酸塩剤を含む食品の物理的検査なしの拘留」については、日本企業は今回のアラートの対象ではありませんでしたが、2009 年に 12 社、2013 年に 1 社、同様の理由から日本企業の製品がインポートアラートを受けています。

インポートアラート 16-125「ボツリヌス菌毒素産生の可能性があるため、『低酸素包装された』冷蔵(冷凍ではない)生魚および水産物の物理的検査なしの拘留」については、日本企業は今回のアラートの対象ではありませんでしたが、2009 年以降に 14 社の日本企業の製品が、同様の理由によりインポートアラートを受けています。

このほか、件数は多くはありませんが、過去にインポートアラート 54-14「栄養補助食品 GMP を満たしていない企業の栄養補助食品製品の物理的検査なしの拘留」、99-32「FDA の査察を拒否した外国企業の製品の物理的検査なしの拘留」、99-19「サルモネラ菌の存在による食品の物理的検査なしの拘留」、16-105「特定製造者・出荷者からの魚介類の分解、ヒスタミン、インドールなどによる物理的検査なしの拘留」、99-42「重金属(有毒元素)汚染による食品の物理的検査なしの拘留」について、日本企業が対象となり拘留され、インポートアラートを受けたケースがあります。

出所: [FDA インポートアラート](#) (英語)

【免責条項】本レポートで提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用下さい。ジェトロでは、できる限り正確な情報の提供を心掛けておりますが、本レポートで提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロおよび執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承下さい。

本レポートに関する問い合わせ先:

日本貿易振興機構(ジェトロ)

ロサンゼルス事務所

TEL: 1-213-624-8855

Email: [lag-USPF@jetro.go.jp](mailto:lag-USPF@jetro.go.jp)

Eureka Global Solutions 作成